

平成 30 年 9 月 4 日
宇 城 市

R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション） の本格導入について

～ 全国初！ 6業務で自動化、業務改革を目指す ～

宇城市は、業務効率化に向けた取組として、職員給与の他全 6 業務に対し、R P A を本格導入します。

現在、本格導入に向けた準備を進めており、準備が整った業務から順次導入していく予定です。

この R P A の導入により、作業効率化が図られ、マンパワー不足の解消に繋がります。

なお、自治体での業務への R P A の本格導入は、全国で初の事例となります。

1 導入の背景・経緯

本市では、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震による災害対応業務の増加に加え、社会情勢の変化に伴う地方創生業務や権限移譲の増加などにより、慢性的なマンパワー不足という課題を抱えていました。

このような課題を解決するため、平成 29 年度に総務省の「業務改革モデルプロジェクト」を活用し、「R P A を活用した業務改革」に取り組み、R P A 導入に向けた業務の分析・実証実験を行いました。

今回、その検証結果を踏まえ、導入可能な業務に R P A を導入し、業務を自動化し、効率化を図るものです。

2 委託者・導入業務等について

(1) 委託者

株式会社アイティフォー

（所在地：東京都千代田区一番町 21 番地 代表取締役社長：東川 清）

(2) 導入業務（6 業務）

- | | |
|-----------|----------|
| ・ 職員給与 | ・ ふるさと納税 |
| ・ 住民異動 | ・ 会計 |
| ・ 後期高齢者医療 | ・ 介護保険 |

(3) 委託期間

平成 30 年 8 月 10 日から平成 31 年 3 月 29 日

- 3 R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）とは
人がパソコン上で行う操作を自動化することです。

一般的には、マウス操作やキーボード操作、データの取り込みなどの定型業務やルーティン業務に向いており、人よりも素早く、正確かつ無駄なく処理することができます。

- 4 R P A 導入による期待される効果

定型業務やルーティン業務に R P A を導入することにより、業務の効率化に加え、付加価値の高い業務への市職員の配置転換が可能となります。

【問い合わせ先】

総務部市長政策室

天川次長、溝上係長、中山参事

（担当：行政経営係）

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL：0964-32-1803（直通）

0964-32-1111（代表）